

木更津工業高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)		授業科目	音楽	
科目基礎情報							
科目番号	0011			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	電気電子工学科			対象学年	1		
開設期	通年			週時間数	1		
教科書/教材	クラス合唱曲集レッツ・コーラス (音楽之友社)、バイオリンの謎ー迷宮への誘い (ヤマハミュージックメディア)						
担当教員	柴田 育子,齋藤 恵美子						
到達目標							
1. 作品を理解し、知識を深める 2. 楽器 (特に弦楽器) の仕組みや歴史の知識を深め、自ら興味を持って調べる。 3. 授業での鑑賞を機会に、積極的に音楽を享受する。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		作品の内容 (作者、国、時代など) をよく理解する		作品の内容 (作者、国、時代など) をある程度理解する		作品の内容 (作者、国、時代など) を理解できない	
評価項目2		演奏 (歌唱、指揮、ピアノ伴奏など) に積極的に参加する		演奏 (歌唱、指揮、ピアノ伴奏など) に指名されたら参加する		演奏 (歌唱、指揮、ピアノ伴奏など) に指名されても拒否する	
評価項目3		レポートを仕上げて期限内に提出		レポートを学期内に提出		レポートの未提出	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要		それぞれの時代、作者、国、時代背景などを理解しながら、作品を演奏し、内容を追及していく。					
授業の進め方・方法		実技 (合唱)、音楽史や弦楽器の歴史などの講義と鑑賞を行う。弦楽器の歴史や名器の知識を深める内容の鑑賞が多いので、講義との関連を意識しながらメモをとること。					
注意点		レポートにはタイトル、学籍番号、氏名の記入を忘れず、期限内に提出すること。 遅刻、早退、中抜け、忘れ物、その他授業の妨害となる行為は減点対象となる。					
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス		自己紹介、授業の説明。		
		2週	鑑賞		五嶋龍のオデッセー (最終回)		
		3週	歌唱		校歌と学生歌の練習		
		4週	歌唱/鑑賞		校歌、学生歌 / 五嶋龍の続き		
		5週	講義		バイオリンの名器について		
		6週	鑑賞		ストラディヴァリウス		
		7週	歌唱		合唱曲集から		
		8週	鑑賞		ストラディヴァリウス (続き)		
	2ndQ	9週	歌唱		合唱曲集から		
		10週	鑑賞		小澤征爾と家族		
		11週	講義		ヴァイオリンの名器について		
		12週	歌唱		合唱曲集と教科書から		
		13週	鑑賞		小澤征爾、ドボルザーク：新世界から		
		14週	作曲		言葉のイントネーションに合わせて作曲してみる。		
		15週	鑑賞		エレヌ・グリモー (狼と暮らすピアニスト)		
		16週					
後期	3rdQ	1週	実技		得意な楽器のある学生が披露する。		
		2週	鑑賞		ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 (日本学生コンクール本選会から)		
		3週	歌唱		合唱曲集から		
		4週	鑑賞 / 作曲		「運命」 (題名のない音楽会から) / イントネーションに合わせた簡単な作曲		
		5週	講義		ロマン派のピアノ協奏曲について		
		6週	鑑賞		小澤征爾、ラブソディー・イン・ブルー		
		7週	作曲		写譜		
		8週	鑑賞		仲道郁代		
	4thQ	9週	実技		得意な楽器のある学生が披露する。		
		10週	鑑賞		古川展生 (チェリスト)		
		11週	歌唱 / 鑑賞		歓喜の歌 / リトル・マエストラ 4 レポート提出		
		12週	講義		音楽史 (古典派からロマン派へ)		
		13週	作曲		楽節を意識した作曲		
		14週	鑑賞		マルタ・アルゲリッチ、シューマン：ピアノ五重奏曲		
		15週	まとめ		レポートについて。弦楽器の名器や歴史のまとめ。		
		16週					
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計

総合評価割合	0	0	0	100	100	0	200
基礎的能力	0	0	0	50	50	0	100
専門的能力	0	0	0	50	50	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0